

図書室設けます

製鉄室蘭病院がん診療センター

室蘭市知利別町の製鉄記念室蘭病院（松木高雪病院長）は、

10月に稼働を予定している「がん診療センター」内に、医療や福祉関連の書籍などを収蔵した「患者図書室」を設ける。図書などは一般市民への貸し出しも予定しており「病気や治療に関する理解を深めていただく情報提供の場」としたい考えだ。

患者図書室は入院や通院患者たちのアメニティー（快適さ）の向上などを目的に、同センター1・2階に設置する。医療や福祉、健康関連の書籍をはじめ、DVD視聴スペース、インターネット検索が可能なパソコンなども完備。蔵書数は当初は200冊

来月一般貸し出しも

程度だが、将来的には千冊程度に増やす予定。

病院内図書室の図書については原則的に院内での利用に限定したシステムが多い。同病院では「病気や治療の知識普及、予防医学の重要性を市民に知ってもらう」との観点から、院外への持ち出しが可能となる一般への貸し出しも行う。

同病院は現在患者図書室のボランティアを募集中で、平日週1回以上活動できる18歳以上が対象。問い合わせなどは同病院患者図書室ボランティア担当（経営企画課）、電話0143・47局4404番へ。

（松岡秀宜）